

東京大学大学院農学生命科学研究科  
 附属演習林（森林圏生態社会学分野） 講師 公募

|    |        |   |
|----|--------|---|
| 1  | 職名及び人数 | 講師 1名   |
| 2  | 採用予定日  | 令和1年11月1日以降（予定）   |
| 3  | 任期     | 「なし」  |
| 4  | 勤務地    | 千葉演習林（千葉県鴨川市）、北海道演習林（北海道富良野市）、秩父演習林（埼玉県秩父市）、田無演習林（東京都西東京市）、生態水文学研究所（愛知県瀬戸市）、富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村）、樹芸研究所（静岡県南伊豆町）、企画部・教育研究センター（東京都文京区）のいずれにも配置および異動の可能性がある。   |
| 5  | 所属□    | 東京大学 大学院農学生命科学研究科附属演習林 森林圏生態社会学分野   |
| 6  | 業務内容   | <p>1) 森林圏生態社会学分野に所属し、専門分野の教育研究（学生の研究指導を含む）を行う。当分野は、森林生態系から人間社会までを一つの系として捉え、社会に資する森林を維持・管理していくために必要な情報を実際のフィールドから収集・分析し、社会制度への応用や経済的効果についても検討するなど、森林と人間の関係を総合的に探求する分野である。特に、森林を持続的かつ総合的に計画・管理していくための方策について、森林利用や資源管理の観点から研究している者を募集する。</p> <p>2) 「森林生態圏管理学特論」、「森林圏管理システム学」、「国際森林学特論」、（以上大学院）、「森林生態圏管理学」（以上農学部）、「総合科目（環境・一般）」、「全学体験ゼミナール」（以上教養学部）などの講義担当（分担を含む）を行う。</p> <p>3) 他の教職員と協力して、演習林の管理運営を行う。</p>   |
| 7  | 就業時間   | 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）   |
| 8  | 休日・休暇  | 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日）<br>年次有給休暇、リフレッシュ休暇、忌引休暇 等   |
| 9  | 給与     | 東京大学の定めるところによる  |
| 10 | 社会保険等  | 文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入）   |
| 11 | 応募資格□  | <p>1) 博士の学位を有し、「5」の教育研究分野において優れた教育研究業績を有する者</p> <p>2) 上記の教育研究業績をもとに学生の教育、研究指導等を積極的に行える者</p> <p>3) 講義担当、演習林の管理運営を含め「6」に掲げる職務内容を積極的に担当可能な者</p>  |
| 12 | 提出書類   | <p>1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。）<br/> <a href="http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html">http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html</a></p> <p>2) 研究業績目録（学位論文、原著論文、著書、総説、その他）</p> <p>3) 教育業績目録（担当講義・演習・実験等科目、非常勤講師、その他）</p> <p>4) 社会貢献目録（委員会委員、学会役員、その他）</p> <p>5) 競争的資金の獲得状況（過去10年以内）</p> <p>6) 主要論文の別刷（3編程度）</p> <p>7) 教育方針（1,000字程度）</p> <p>8) 研究計画（1,000字程度）</p> <p>9) 演習林の管理運営についての考え（1,000字程度）</p> <p>10) 応募者の研究内容等について照会できる者2名の氏名、所属・職名、連絡先（住所、電話番号、e-mailアドレス）</p> |
| 13 | 応募締切   | <p>令和1年9月6日（金）（必着）</p> <p>書類選考後、必要が生じた場合は9月26日（木）に面接を行う（面接の際の交通費は支給しない）。候補者決定後、選考結果を応募者に通知する。</p>   |
|    |        | 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1<br>東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林企画部 蔵治光一郎 宛   |

|    |                       |  |
|----|-----------------------|--|
| 14 | 書類送付先<br>及び<br>問い合わせ先 | Tel. 03-5841-8640<br><br>e-mail: kuraji_koichiro[at]uf. a. u-tokyo. ac. jp (送信時は[at]を@にして送信のこと)<br><br>封筒に「附属演習林講師 (森林圏生態社会学分野) 応募書類」と朱書し、簡易書留にて郵送すること。  |
| 15 | 特記事項                  | 1) 試用期間あり (採用日から6ヶ月間)<br>2) 附属演習林の概要および森林圏生態社会学分野に関する情報等は、下記のホームページを参照のこと <a href="http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/">http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/</a><br>3) 本研究科では、業績 (履歴、研究業績、教育業績、社会貢献、人物等) の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。 |
| 16 | その他                   | 応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。<br>取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。<br>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。   |